

<p>a 学校教育目標</p>	<p>夢に向かって ともに学び ともに伸びる子どもの育成 ～ かがやけ南 心はひとつ ～</p>	<p>b 経営理念 (ミッション・ビジョン)</p>	<p>【ミッション】(自校の使命) 夢をもち、未来を切り拓く子どもの育成 【ビジョン】(自校の将来像) みんなの笑顔があふれる、安心・安全な学校 自分や相手を受け入れ協力して活動、自己決定できる子ども 一人一人の子どもを大切に切磋琢磨し挑戦する教職員</p>
---------------------	--	--------------------------------	---

評価計画				自己評価					改善方針	学校関係者評価				
c 中期経営 目標	d 短期経営 目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	8月	2月	i	j	k 結果と課題の分析	n 改善方針	l 評価			m コメント
					h達成値	h達成値	達成度	評価			イ	ロ	ハ	
確かな学力	主体的・対話的で深い学びを追究する	自ら考え学ぶ 合う児童	<ul style="list-style-type: none"> <li>○改善の視点を明確にした、子ども起点の授業づくり</li> <li>・深い教材研究に基づく児童の実態把握と表現力の向上と伝え合う場の充実・振り返り(R80)を軸に据えた授業改善を着実に進める。</li> <li>・授業・学力向上におけるICTの効果的な活用方法を追究する。</li> <li>・組織的・意図的・計画的に授業研究、理論研修を積み重ねる。</li> <li>○基礎学力の定着の取組の徹底と個別支援の充実</li> <li>・既習事項の学び直しと個別目標を設定した繰り返し学習を継続する。</li> <li>「チャレンジタイム」「やればできるっ！検定」「きいてねタイム」と放課後の学力補充</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①単元末テスト 80%以上</li> <li>②全国平均以上の学級 100%</li> <li>③児童アンケート・項目 80%以上</li> <li>④評価基準各80%以上</li> </ul>										
豊かな心	自他を尊重する心情・態度を育てる	思いを受け止め認め合う児童	<ul style="list-style-type: none"> <li>○安全・安心な風土の醸成</li> <li>・伸びやかな中にも規律ある集団を目指し、学習集団づくりの充実と学習規律の徹底を図る。</li> <li>・「南小スタンダード」(挨拶・廊下歩行・言葉遣い・時間を守る・話の聴き方)を徹底する。</li> <li>・学校のきまり、生徒指導規程の見直しと改定を行う。</li> <li>○学級・学年経営を基盤とした支持的風土の醸成</li> <li>・生徒指導の4つの視点(自己存在感、共感的人間関係、自己決定の場、安心安全な風土)を踏まえた児童支援を行い、児童会や委員会、各学年と連携し学年交流の充実を図り、意図的な活動や縦割り班活動等での児童同士のかかわりを深め、自己有用感を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑤学級満足度 全国平均以上</li> <li>⑥児童アンケート 80%以上</li> </ul>										
健やかな体	心身の強さと運動能力の向上を図る	切磋琢磨し高め合う児童	<ul style="list-style-type: none"> <li>○楽しみながらできる体力づくりの推進</li> <li>・児童の運動量を確保に向けた体育科授業改善に取り組む。(基礎体力の向上・実技研修の実施)</li> <li>・外遊びの励行と充実を図る。(みなみんタイム)</li> <li>○体と心を育む食育の推進</li> <li>・栄養士による食育指導の継続により食への関心を高める。</li> <li>・給食もりもりキャンペーン(残菜の減少)の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑦児童アンケート・キャンペーン達成率85%以上</li> <li>⑧体力テスト 60%以上</li> </ul>										
信頼される学校	保護者、地域の願いに応え、信頼される学校づくりを推進する	「地域とともにある学校」に向けた基盤づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コミュニティ・スクールの推進</li> <li>～みんなの力で なせばなる みなみの宝 育てよう～</li> <li>・各学年1活動実施と連携</li> <li>・発表の場の確保と近隣施設の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑨実施率 100%</li> <li>⑩児童アンケート 85%以上</li> </ul>										
		健康でやりがいを持って勤務できる環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○支持的風土の醸成と自己研鑽による人間力の向上</li> <li>・チーム力を活かし、計画的・協働的に業務を推進する。</li> <li>・改善を主体的に進め、教職員のワークライフバランスとメンタルヘルスを大切にしたい働き方を追求する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑪教職員アンケート 100%</li> <li>⑫教職員の割合 85%以上</li> </ul>										

【j: 自己評価・評価】  
A: 100≦(目標達成) B: 80≦(ほぼ達成)<100 C: 60≦(もう少し)<80 D: (できていない)<60

【l: 学校関係者評価・評価】  
イ: 自己評価は適正である。ロ: 自己評価は適正でない。ハ: 分からない。